

『臨床検査』第27巻 総目次

1983年 第1号—第13号

数字は通巻頁数、()は号数

今月の主題

- 1号 老化
- 2号 プロスタグランジン
- 3号 自己免疫病
- 4号 循環器〈生理検査〉
- 5号 臨床診断のロジック
- 6号 細菌性食中毒
- 7号 腎不全
- 8号 血液凝固検査と合成基質
- 9号 レーザーと臨床検査
- 10号 神経・筋〈生理検査〉
- 11号 (臨時増刊号) 臨床細菌検査
- 12号 (11月号) 輸液と臨床検査
- 13号 (12月号) モノクローナル抗体

カラーグラフ

- 膠原線維と弾力線維…勝田 省吾・梶川欽一郎… 4(1)
- 老化と脳変化……………金子 仁… 5(1)
- プロスタグランジンの生体内役割…鹿取 信… 124(2)
- 抗核抗体の蛍光染色…鍋木 淳一・本間 光夫… 240(3)
- 川崎病の心血管障害…一ノ瀬英世・加藤 裕久… 352(4)
- 自己走査型電荷素子を用いた新しい細胞画像解析法
 - 高橋 正宜・西川 秋佳・吉見 直己
 - 青木 久枝・布施 正樹・前田 修身… 478(5)
- 細菌性食中毒……………〈構成〉三輪俊夫… 600(6)
- 腎不全と生検
 - 谷澤 隆邦・岡田 敏夫・高田 恒郎… 722(7)
- 血液凝固と合成基質…佐野 雅之・斎藤 英彦… 840(8)
- 早期肺癌と気管支鏡
 - 雨宮 隆太・早田 義博・雨宮 裕子… 962(9)
- 誘発電位……………橋本 勲…1088(10)
- 輸液オスモティックネフローシス
 - 飯高 和成・前田 順子・鈴木かおる
 - 和久 茂二・芹沢 俊明 ……1446(12)
- 悪性リンパ腫とモノクローナル抗体
 - ……………小柴 博文・菊地 浩吉…1580(13)

技術解説

- 膠原線維と弾力線維…勝田 省吾・梶川欽一郎… 6(1)
- 中枢神経系老化の特殊染色について
 - ……………金子 仁・清水 一… 12(1)

コラーゲンの化学的定量法

- ……………永井 裕・堀 久枝… 18(1)
- 性腺機能検査—男性…島崎 淳・伊藤 晴夫… 24(1)
- 性腺機能検査—女性……………加藤 順三… 30(1)
- プロスタグランジンの測定……………稲川 壽夫… 128(2)
- プロスタサイクリンの測定
 - ……………久米 章司・桜井兵一郎
 - 新村 浩一・高畑 京也… 136(2)
- トロンボキサンの測定
 - ……………小林 紀夫・高田 雅史… 144(2)
- シクロオキシゲナーゼとリポキシゲナーゼの活性測定法……………吉本 谷博… 152(2)
- 抗核抗体の蛍光染色…鍋木 淳一・本間 光夫… 243(3)
- 自己抗体量の測定法…小川 博遊・恒松徳五郎… 249(3)
- 免疫電顕法……………赤塚 明・玉置 憲一… 255(3)
- フローサイトメトリーの最近の進歩
 - ……………桃井 宏直… 262(3)

超音波 Doppler 法による血行動態

- 北畠 顕・浅生 雅人・田内 潤
- 森田 利男・増山 理・伊藤 浩
- 井上 通敏…………… 356(4)

心筋梗塞患者の運動負荷試験

- 五味潤幸・南谷 和利・羽里 信種… 364(4)
- 長時間心電図記録法…早川 弘一・子島 潤… 373(4)

細胞診のロジックと自動化

- 田中 昇・池田 栄雄・上野 哲夫
- 石川 明・鴻池 克寛・島岡よう子
- 細井 清夫・岡本 勇三…………… 481(5)

計量診断の手技……………梶谷 文彦・鍵山 光庸… 492(5)

検査依頼情報の入力とサンプル ID

- の方法……………村井 哲夫… 498(5)
- 発光法による¹⁵N 分析法……………木村 廣子… 506(5)

新たに認識された食中毒原因菌の検査法

- 伊藤 武・斉藤 香彦・柳川 義勢… 602(6)

食中毒原因菌の産生する毒素の簡易

- 検出法……………本田 武司… 618(6)

ガスクロマトグラフィーによる細菌

- の同定……………駒形 和男・鈴木健一郎… 627(6)
- 腎生検…谷澤 隆邦・岡田 敏夫・五十嵐勝美… 725(7)
- 組織適合性検査……………秋山 暢夫・首藤 節子… 732(7)

人工透折と体液管理

- 鈴木 好夫・原 茂子・葛原敬八郎
- 二瓶 宏・三村 信英…………… 739(7)

血中・尿中グアニジノ化合物の検査	……………折田 義正・安東 明夫	
	三上 裕司・国場 幸史	746(7)
トロンビンおよびアンチトロンビン		
IIIの測定		
櫻川 信男・近藤 信一・丹羽 正弘		843(8)
X III因子の測定	……………浦山 功	848(8)
合成ペプチド基質による血漿プレカ		
リクレイン, 血漿カリクレイン		
・インヒビターの測定	……………加藤 正俊	854(8)
プラスミノゲン, プラスミンの測定		
	松田 保	863(8)
合成基質による血液凝固検査と自動		
化装置		
鈴木 弘文・松尾 純孝・宇田川治男		868(8)
レーザー内視鏡	……………早田 義博・加藤 治文	
	小野寿太郎・大多和正樹	965(9)
レーザー顕微鏡	……………加藤 大典	973(9)
レーザー・Doppler 血流計測		
梶谷 文彦・三所恵一郎・小笠原康夫		
平松 修・辻岡 克彦・友永 轟		977(9)
レーザーのフローサイトフルオロメ		
トリーへの応用	……………伊藤 喜久	985(9)
聴覚脳幹誘発反応	……………橋本 勲・石山 陽事	1092(10)
生理的振戦の計測とそのモデル	……………渡辺 瞭	1102(10)
小児末梢神経伝導速度の測定	……………満留 昭久	1108(10)
体液浸透圧の測定法		
北岡 建樹・中山 文義・越川 昭三		1449(12)
輸流量の計算法		
古川 俊之・秋場 優子・木下 重博		
原 正一郎・中沢 真也		1457(12)
電解質とCO ₂ 量(HCO ₃ ⁻)の測定法		
……………横松 守・小出 輝		1466(12)
モノクローナル抗体の作製法		
……………石原 俊樹・渡辺 武		1584(13)
リンパ球表面性質のモノクローナル抗体		
……………林 朋子・片桐 一		1591(13)

総 説

検査値と生物学的年齢	……………古川 俊之	37(1)
プロスタグランジン研究の最近の進		
歩と臨床	……………渡辺 恭良・早石 修	157(2)
自己免疫の考えかた	……………澤田 滋正・末永 論介	269(3)
デジタル血管造影法		
阿部 博幸・長坂 英雄・氷見 和久		
内村 忍・竹本 明子・林田 憲明		
鎌田力三郎・早川 純輔・岡野 光臣		
相沢 利彦・松浦 衛		381(4)
臨床診断のシステム論的考察	……………古川 俊之	513(5)
食中毒原因菌追加の意義と経緯	……………藤原喜久夫	633(6)
Uremic toxin	……………中尾 俊之・宮原 正	753(7)
血液凝固の新しい考えかた		

……………名倉 英一・斎藤 英彦		873(8)
レーザーの基礎知識と医学計測への		
応用		
西坂 剛・米川 元樹・七沢 洋		993(9)
脊髄誘発電位	……………中川 武夫・今井 克己	
	村上 正純・玉置 哲也	1115(10)
医原性体液異常		
佐中 孜・市原 直美・杉野 信博		1477(12)
遺伝子工学の医療への応用	……………長野 敬	1599(13)

主題を語る

老人の正常値とは	……………日野原重明・勝沼 英字	44(1)
最近の筋生理学の臨床応用への展望		
……………栗山 熙・木下 真男		166(2)
LDH アノマリーは免疫複合体か		
……………菅野 剛史・小林 邦彦		276(5)
検査室における心エコー検査法		
……………町井 潔・増田 喜一		394(4)
食中毒原因菌検査の体制と指針		
……………伊藤 武・竹田 美文		642(6)
腎不全と透析	……………吉利 和・平澤 由平	762(7)
血液凝固線液検査と合成基質		
……………安部 英・中村 克己		882(8)
レーザーネフェロメトリーによる蛋		
白定量	……………松橋 直・山岸 安子	1004(9)
臨床脳波記録法の反省		
……………一条 貞雄・石山 陽事		1120(10)

検査と疾患—その動きと考え方—

オステオポローシス	……………藤田 拓男	52(1)
Behçet 病	……………稲葉 午朗・川村 洋和	175(2)
慢性関節リウマチ	……………山形寿太郎・橋本 博史	283(3)
Marfan 症候群		
内海 仁司・羽里 信種・藤原 直		401(4)
慢性脾炎	……………近藤 孝晴・早川 哲夫	535(5)
複数菌感染による海外旅行者の下痢		
症	……………青木 隆一	650(6)
腎移植と拒絶反応	……………酒井 糾	774(7)
血液凝固異常と肝疾患		
……………前川 正・塚田 裕幸		891(8)
早期胃癌—レーザーによる癌の診断		
と治療	……………崎田 隆夫・福富 久之	
	川北 勲・中原 朗	1013(9)
神経・筋疾患と換気不全		
……………山口美沙子・金野 公郎		1128(10)
熱傷	……………八木 義弘・木所 昭夫	1493(12)
悪性リンパ腫と類縁疾患		
……………小柴 博文・菊地 浩吉		1620(13)

座 談 会

老化と検査

三輪 卓爾・白井 達男・金子 仁
〈司会〉原澤 道美 …………… 58(1)

冠状動脈造影法の現況

遠藤 真弘・細田 泰之・松田 泰雄
〈司会〉山口 洋 …………… 410(4)

臨床診断のプロセスとロジック

影山 圭三・阿部 裕・屋形 稔
〈司会〉吉利 和 …………… 522(5)

感染性腸炎—最近の傾向と問題点

坂井 千三・村田三紗子・松原 義雄
橋本 博・〈司会〉斎藤 誠 …………… 660(6)

臨床筋電図の将来

島村 宗夫・斉藤 陽一・鳥居 順三
〈司会〉堀 浩 …………… 1134(10)

検査成績からみた輸液の選択基準

藪田敬次郎・安藤 明利・森田 孝夫
〈司会〉林 四郎 …………… 1484(12)

モノクローナル抗体の将来

谷口 克・松橋 直・向島 達
〈司会〉河合 忠 …………… 1608(13)

分離分析の技術 II

ガスクロマトグラフィー/質量分析法

……………松本 勇… 70(1)

高速液体クロマトグラフィー

(1)胆汁酸の分析法

辻 章夫・前田 昌子・鎌田 智… 186(2)

高速液体クロマトグラフィー

(2)抗てんかん薬の分析……………久保 博昭… 294(3)

高速液体クロマトグラフィー

(3)リポ蛋白質の分画

……………岡崎 三代・原 一郎… 428(4)

高速液体クロマトグラフィー

(4)アイソザイム分画

……………中村 互志・加野象次郎… 542(5)

高速液体クロマトグラフィー

(5)グリコヘモグロビンの分析

……………中 恵一… 676(6)

高速液体クロマトグラフィー

(6)アミノ配糖体系薬剤の分析

……………久保 博昭… 782(7)

超遠心分離—リボ蛋白の分画定量

……………等々力 徹・横田 厚彦… 900(8)

Con A セファロースアフィニティ

クロマトグラフィー

……………菰田 二一・小山 岩雄… 1022(9)

カラムゲル濾過法

佐野紀代子・長 裕子・芝 輝彦… 1148(10)

薄層ゲル濾過法

(1)蛋白質の分子量測定……………須藤加代子… 1514(12)

薄層ゲル濾過法

(2)酵素結合性免疫グロブリンの

同定

大竹 皓子・堀井 康司・加野象次郎… 1628(13)

ベッドサイド検査法

糖尿病のベッドサイド検査法

……………宇都宮一典・池田 義雄… 79(1)

腎疾患のベッドサイド検査法……………猪狩 淳… 195(2)

酸-塩基平衡のベッドサイド検査法

……………高折 益彦… 303(3)

代謝異常のスクリーニング……………大和田 操… 439(4)

髄液検査法

二宮 恒夫・渡辺 力・岩井 朝幸

広瀬 政雄・宮尾 益英…………… 550(5)

肝疾患のベッドサイド検査法……………原田 尚… 683(6)

基礎科学からの提言

人工腎臓開発研究に参加して

……………早野 茂夫・篠塚 則子… 791(7)

マイクロ機械システムの医療への寄

与……………舟久保熙康… 908(8)

真に科学を知る医師を……………八巻 敏雄… 1034(9)

微生物が作る酵素と臨床分析

……………清水 昌・山田 秀明… 1159(10)

生物学的個体差の物差……………増山元三郎… 1524(12)

NMRによる生体計測……………田中 邦雄… 1638(13)

対 談

臨床化学検査における透析患者血清

の特殊性……………和田 孝雄・中山 年正… 1502(12)

第4回医学書院臨床検査セミナーより

臨床脳波……………大田原俊輔… 1539(12)

臨床検査の基礎的問題

—長期的観点から……………富田 仁… 1648(13)

質 疑 応 答

〔臨床化学〕

血清の乳糜, 溶血の判定基準……………降矢 震… 105(1)

イオン電極法と炎光法……………高原喜八郎… 106(1)

試薬の検討法……………坂岸 良克… 221(2)

基質の違いによる活性値の差……………戸谷 誠之… 223(2)

PSP 試験, GTT に及ぼす薬剤の影響

……………吉田 泰昭・馬場 茂明… 333(3)

電解質測定における正確度の検討

……………清瀬 闊・平井 智子… 334(3)

膵グルゴカンと膵外グルカゴン

……………森田聰一郎・馬場 茂明… 459(4)

酵素法における予備加温の意義

……………徳永 賢治・片山 善章… 460(4)

OCT の臨床的意義と測定法 ……高阪 彰… 463(4)	寒冷凝集素と抗H抗体	
ガスクロマトグラフィーで測定不能	……………品田 章二・柴田 昭… 338(3)	
のフェノバルビタール……………松本 勇… 465(4)	交差適合試験における輸血適否の判	
CPK の異常高値 ……上坂 敏弘・元田 憲… 581(5)	断と検査方法の選択……………川越 裕也… 466(4)	
臨床検査値に影響を及ぼす薬剤……………林 康之… 582(5)	母子間の ABO 式抗体検査と Rh 抗	
副甲状腺ホルモンの臨床的意義は	体検査……………大久保康人… 468(4)	
……………河野 弘司・大西 利夫… 703(6)	薬物過敏症者の献血, 輸血……………遠山 博… 586(5)	
アルブモースと酢酸体	透析患者の交差試験……………内川 誠… 711(6)	
……………今井 宣子・折田 義正… 704(6)	赤血球抗体の解離法一特に ABO 式	
緩衝液の役割と反応系への影響……………松村 義寛… 821(7)	血液型の亜型・変種の判定にお	
キット製品と尿酸の混濁……………大澤 進… 822(7)	ける吸着・解離法……………小松 文夫… 946(8)	
ホルモン検査(妊娠反応)試薬の特徴	プロメリン法での非特異的凝集……………内川 誠… 947(8)	
……………杉田 長敏・谷澤 修… 823(7)	膠状になった供血者血漿……………川越 裕也… 1073(9)	
尿中酵素について……………佐野紀代子… 943(8)	新生児における交差試験……………藤原 弘一… 1074(9)	
ICG 測定に向く精度管理法 ……塚田 敏彦… 1069(9)	〔免疫血清〕	
検体の保存状態は蛍光法にどう影響	SRID 法における標準直線	
するか……………八木 國夫… 1071(9)	……………浅川 英男・小松 博義… 339(3)	
血清が点滴液により希釈されている?	トレボネーマ抗体について……………水岡 慶二… 587(5)	
……………村川 和枝… 1195(10)	HBs 抗体検査の判定 ……鈴木 宏… 713(6)	
イオン化カルシウムの測定法……………浅井 孝道… 1197(10)	マット状の寒冷凝集の判定法	
BCP 法によるアルブミン測定	……………鈴木 達男・岩倉 伸子… 713(6)	
……………五十嵐富三男・中山 年正… 1561(12)	Widal 反応実施上の疑問 ……岩田 進… 950(8)	
クリアランス値補正時の体表面積値	V 型アレルギー……………宮本 昭正… 1201(10)	
……………安藤 明利・杉野 信博… 1563(12)	各検査法で差が出た CRP の判定 ……富井 正邦… 1564(12)	
薬剤有効血中濃度に個体差はあるか	緒方法における異常反応	
……………宮本 侃治… 1671(13)	……………鈴木 達男・天野 栄子	
実験動物に対する臨床検査試薬	岩倉 伸子・中島 麗子… 1565(12)	
……………谷本 義文・平田真理子… 1672(13)	抗原-抗体反応の反応速度のコント	
〔血液〕	ロールのしかた…鈴木 達男・浅倉 英樹… 1675(13)	
フィブロンネクチンとは ……松田 道生… 107(1)	蛍光偏光法の原理……………浅川 英男・小松 博義… 1677(13)	
ヘマトクリットの測定原理による違	〔微生物〕	
い……………新谷 和夫… 110(1)	Döderlein 桿菌と膿清浄度 ……石束 嘉男… 1077(9)	
Türk 液の作用 ……松野 一彦… 111(1)	〔病理〕	
フィブリノゲンの分解産物……………河合 忠… 113(1)	ピクリン酸固定とセロイジン……………畠山 茂… 226(2)	
アズール顆粒の一次顆粒と二次顆粒	ムチカルミン染色……………上野 哲夫… 340(3)	
……………坂本 忍… 336(3)	酵素抗体法による B 細胞, T 細胞の	
血液粘度と血栓形成……………松田 保… 585(5)	分類……………赤塚 弘道… 1201(10)	
精度管理用標準血液……………新谷 和夫… 707(6)	顕微測光法とフローサイトメトリー	
マイナスになる UIBC 値 ……新津洋司郎… 709(6)	との比較……………高橋 学… 1203(10)	
10 秒を切るプロトロンビン時間 ……福武 勝博… 710(6)	酵素抗体法による非特異反応とその	
止血機構におけるカルモデュリンの	吸収による除去法……………川生 明… 1567(12)	
役割……………上林 純… 825(7)	〔臨床生理〕	
成人 T 細胞型白血病の発生状況 ……西村 弘道… 826(7)	紙送り速度 3 cm/秒 の意味 ……江部 充… 341(3)	
血漿カリクレインの定量に当たって	旧じん肺法の階段昇降法の台を運動	
……………加藤 正俊… 944(8)	負荷に利用しているが……………中島 丈夫… 469(4)	
プロスタサイクリンの測定	四肢障害者の運動負荷心電図法……………小沢友紀雄… 470(4)	
高田 雅史・小林 紀夫・前川 正… 1072(9)	無侵襲体表表面 His 束電位記録法 ……加藤 孝和… 588(5)	
末梢血の白血球百分率と疾患……………真田 浩… 1199(10)	心電計の安全規格……………石山 陽事… 714(6)	
HbF の頻度, 人種差, 地域差 ……宮地 隆興… 1674(13)	エルゴメーターとトレッドミルの比	
〔輸血〕	較……………名越 秀樹… 827(7)	
交差適合試験の際の補体とフィブリ	横隔神経伝導速度測定法……………名取 徳彦… 829(7)	
ン析出……………小島 健一… 224(2)	ローランド棘波(Rolandic spike)と	

は……………	西浦 信博…	830(7)
妊婦の超音波画像……………	川名ふさ江…	832(7)
build up 現象の年代差 ……………	洲鎌 盛一・福山 幸夫…	951(8)
過呼吸賦活患者のしびれ感……………	松岡 成明…	952(8)
脳波の左右差……………	内海庄三郎…	953(8)
恒常状態法と息こらえ法……………	遠藤 和彦…	1078(9)
心室容量区分と臨床的意義……………	名越 秀樹…	1568(12)
受攻期の生理学的意味……………	小沢友紀雄…	1679(13)
〔一般検査〕		
検査時の夜間排尿……………	長沢 正人…	114(1)
試験紙による尿比重測定……………	伊藤 機一…	226(2)
尿沈渣中の悪性細胞とは ……………	赤井 俊洋・奥田 清…	228(2)
腸の pH の測定法と意義 ……………	三好 秋馬・岸本 真也…	230(2)
尿沈渣の出現物の意義 ……………	伊藤 機一・木庭 敏和…	342(3)
屈折計により腹水の蛋白 0 g/dl とは ……………	斎藤 正行…	472(4)
喀痰の質評価および処理法……………	相原 雅典…	954(8)
尿の浸透圧と比重……………	北岡 建樹…	1079(9)
顕微鏡下で見えにくい上皮類の判定 ……………	伊藤 機一・木庭 敏和…	1080(9)
喀痰の定量培養法……………	木本 慶蔵…	1204(10)
屈折計による尿比重測定……………	斎藤 正行…	1206(10)
尿 pH 測定の意義……………	宇佐美一彪…	1569(12)
糞便の Triboulet 反応の臨床的意義 ……………	木野智慧光…	1571(12)
胃カメラ, 胃透視はブドウ糖負荷試 験(GTT)に影響があるか ……………	坂本 信夫・佐藤 裕造…	1571(12)
輸血前の血液型に関する諸検査の健 保点数……………	遠山 博…	1573(12)
〔診断学〕		
急性心筋梗塞と血糖値, 脂質値……………	高木 誠…	231(2)
HB ウイルス感染と HBIG ……	今野 多助…	343(3)
NMR の原理と応用……………	桃井 宏直…	590(5)
心疾患無自覚者の巨大陰性T……………	石見 善一…	955(8)
心磁図の将来性……………	小谷 誠…	1082(9)
胃カメラ, 胃透視はブドウ糖負荷試 験(GTT)に影響があるか ……………	坂本 信夫・佐藤 祐造…	1571(12)
狭心症の診断と Holter 心電図検査 ……………	田辺 晃久…	1680(13)
睡眠時無呼吸症候群とは……………	蝶名林直彦…	1681(13)
〔検査機器〕		
キャリアオーバーの解消法……………	西園寺 克…	344(3)
〔資格・制度〕		
臨床検査技師の資格取得の具体的な 方法……………	日本臨床衛生検査技師会渉法部…	115(1)
労働衛生コンサルタントとは……………	佐藤 乙一…	116(1)

RI 検査に有用な資格とその取得法 ……………	松村 義寛…	232(2)
〔雑件〕		
免疫血清検査における相関係数の求 めかた……………	臼井 敏明…	233(2)
超遠心法に用いる溶液の正確な比重 の求めかた……………	菅野 浩…	346(3)
平均値の比較検定……………	臼井 敏明…	592(5)
指数分布を示すデータの正常値設定 法……………	臼井 敏明…	1207(10)
輸血前の血液型に関する諸検査の健 保点数……………	遠山 博…	1573(12)

研究

マイクロプレート光度計を用いた血 清 IgE の酵素免疫測定法 ……………	松永 清二・井上 武志 遠藤 雄一・大滝 幸哉…	90(1)
脳波における過呼吸賦活の定量的標 準化……………	堺 雄三…	94(1)
エンザイムイムノアッセイのサンド イッチ固相法における理論的考察 ……………	鈴木富士子・加藤 兼房…	98(1)
重合ウシアルブミンと改良低イオン 強度メディウム(OAES)を用い ての不規則抗体検査法について ……………	河瀬 正晴・木村 都・中谷ふみよ 有近智津代・西本 康代・福岡 彰宏 蓬萊真理子・岩本 澄清・山梨 暢子 望月 憲雄…	201(2)
保存尿における尿中ナトリウム, カ リウム, クロールおよびクレア チニン濃度の安定性の検討 ……………	中牟田澄子・川崎 晃一・尾前 照雄…	315(3)
まれな血液型 Jr(a-) の一家系と血 清中の抗 Jr ^a 抗体の推移 ……………	河瀬 正晴・木村 都・中谷ふみよ 有近智津代・西本 康代・福岡 彰宏 樋口真理子・岩本 澄清・山梨 暢子 望月 憲雄…	319(3)
羊水中レシチン/スフィンゴミエリ ン(L/S)比測定 ……………	徳野 桂子・見谷 君子・田中ひろ枝 伊藤 浩一・渡辺智恵美・村田健二郎 荻野廣太郎・木野 稔・松村 忠樹…	322(3)
高速液体クロマトグラフィーによる 血清遊離脂肪酸の同定と定量 ……………	下村 吉治・谷口 清昭・杉江 利治 村上 雅之・角田 信三・杉山 理 小沢 高将…	561(5)
真空浸透器を用いた組織の固定とパ ラフィン包埋……………	前田 君子・矢川 寛一…	565(5)

BCG リンパ節結核の細菌学的検査	
竹下誠治郎・井上 千佳・西尾江美子	
杉原千鶴子・生田 治康・水谷 昭夫…	691(6)
肺拡散能力の予測式に関する検討	
沖本 二郎・川根 博司・松島 敏春	
副島 林造・小林 節子・犬飼 康恵	
小島 健次…	801(7)
Coomassie ブリリアントブルー G 250	
を用いる血清蛋白定量法	
村本 良三・柳下町 醇・鈴木 優治	
入野 勤・坂岸 良克…	805(7)
グリセロールを含む脳圧降下剤が酵	
素を用いた血清中性脂肪測定に	
及ぼす影響	
園田 信五・加藤 淳子・春日 信司	
針屋富貴子・木全恵理子・影山 信雄…	809(7)
Türk 液または酸性クリスタルパイ	
オレット液染色法による細胞数	
計測時にみられる誤差について	
……………長田 洋子・伊藤利根太郎…	914(8)
一元放射補体結合反応(SRCF)の検討	
井村 坦子・伊藤賢次郎・大崎加代子	
小林 進・小林 良彦…	917(8)
二、三の腎疾患患者の尿中糖蛋白質	
の分析…	増田 博… 920(8)
<i>Mycrococcus lysodeikticus</i> を用いた	
好中球貪食能検査法	
……………永田 隆己・浜上 公江	
伊勢村卓司・島田 信男…	1045(9)
ホルモン産生内分泌細胞の免疫組織	
化学…	鬼頭 花枝・細田 峻…1049(9)
免疫組織学的グリア染色と従来の染	
色との比較検討	
安藤 怜子・菊地 悦子・江口 弘美	
大吉 敏夫・鈴木 香子・武下 芳江	
平山 和子・森松 義雄・長嶋 和郎…	1053(9)
レーザー・ネフェロメトリーによる	
β_{1A} -グロブリン, β_{1E} -グロブリン	
の定量…	生田 満・宮沢 光瑞…1167(10)
Auto Analyzer II による血漿チオ	
シアネート測定法の検討と喫煙	
時におけるニコチン, コチニン,	
CO ヘモグロビンとの関連につ	
いて	
東 栄吾・玉田 妙子・谷田 忠久	
井谷 舜郎・笹井 三郎・大森 芳明	
池田 文武・村中日出夫 …	1171(10)
細菌感染症における好中球アルカリ	
ホスファターゼ活性測定の有用	
性について	
熊坂 義裕・中畑 久・平井 裕一	
今村 憲市・武部 和夫・高松 秀悦	

工藤 肇 …	1176(10)
胸腹水試料における細胞の長期保存	
について…	中島 昭・原田 英一
菅野 剛史・喜納 勇…	1549(12)
レーザーネフェロメトリーによるト	
ランスフェリン(Tf)の測定と Tf,	
TIBC の正常値, 精度管理につ	
いて	
亀子 光明・金井 正光・細萱 茂実…	1656(13)
体表面 His 束心電図の記録方法	
久次米健市・佐々木順子・沢渡 久幸	
玉田 和彦・宮崎都志幸・河本 英作	
伊藤 芳久・福崎 恒・上羽 康之	
貴伝名 斉 …	1661(13)

資料

長期間 IgM 型の抗 E 抗体を保有し	
ていると推定された二症例	
古坊 孝志・松崎 廣子・田中 景子	
宮沢 郁夫・西 真弘・原 訓子	
田村 昇…	207(2)
酸素免疫測定法による AFP 測定キ	
ットの基礎的検討	
……………岸 孝彦・河合ゆかり	
井上 正晴・浅沼 春樹…	212(2)
EIA 法による血清 AFP 濃度の測定	
坂田 達朗・渡辺 明治・長島 秀夫…	215(2)
琉球大学医学部附属病院における女	
性勤務者の風疹抗体価の現状に	
ついて	
平良 玲子・喜屋武剛義・上田 朝高	
松井 克明・外間 政哲…	326(3)
遊離グリセロールを測り込まないト	
リグリセリド測定試薬の評価	
大久保滋夫・眞重 文子・亀井 幸子	
大久保昭行・山中 學…	329(3)
血清アンジオテンシン変換酵素活性	
の測定用キットの検討	
……………山本 節子・戸井田一郎…	446(4)
EA プレートキットによる溶血活性	
測定の検討	
西間木友衛・粕川 禮司・富塚 敏子…	573(5)
α_1 -マイクログロブリン測定用 EIA	
キットの基礎的検討	
奥村 伸生・亀子 光明・金井 正光…	577(5)
50 検体用自動赤沈計の検討	
……………	柘木 典子・相沢 真澄
清水 千里・塚田 理康…	695(6)
アミラーゼインヒビター法によるア	
ミラーゼアイソザイムの臨床的	
検討	
山下 直子・橋本まり子・矢野 順子	

近藤 重信・山崎晴一郎……………	699(6)
エンザバイルによる胆汁中胆汁酸の 測定法の検討	
桑野 脩子・柳沢 次郎・中山 文夫…	813(7)
レーザーフローサイトメトリーによ る T 細胞サブセットの自動解析 ……………伊藤 喜久・原田 弘智 河合 忠・中野 康平…	817(7)
沖縄県における尿沈渣標本作製のた めの器具および手技の現況につ いて	
知念 清栄・根路銘国政・玉那覇秀雄 松井 克明・外間 政哲……………	923(8)
エチジウムブロマイド蛍光法を用い たリンパ球幼若化反応試験の基 礎的検討および臨床的応用 ……………伊藤 喜久・河合 忠…	928(8)
α_2 -プラスミン・インヒビター測定用 改良キットの検討	
浅井 正樹・遠藤 武・佐藤久美子 児玉 隆成・中島 正三・中野 茂 高木 明・浅井 紀……………	933(8)
全血血小板凝集計の持つ問題点 松尾 理・酒井 鉄博・松尾 睦美 村上 典子・鈴木 有朋……………	939(8)
エンザイムイムノアッセイ法による HBs 抗体の検討 ……………岩崎 均・横浜 隆三 大脇 徳恵・石井 秀子…	1059(9)
テラックス近赤外比濁法(LPIA)に よる CRP の微量定量に関する 研究 第1報	
山岸 安子・白井由美子・清水 和子 成田 靖・岩田 弘・河合 忠…	1064(9)
回転粘度計を用いる血液粘度測定 についての基礎的実験 ……………北島 均・佐藤 千秋 松島 弘子・小山 寿光…	1180(10)
ラテックス近赤外比濁法(LPIA シス テム)による β_2 -ミクログロブリン 定量法の検討 ……………長谷川敬彦・菅原 悦子 江口 麻美・柳 博子…	1184(10)
抗菌剤同定用キットの開発 第2報 斎藤 肇・浅野 健治・高倉 鉄也 藤村 勝行・楠 伸治・久世 文幸 陳 炳沅……………	1188(10)
日立遠隔病理診断システムの使用経験 川北 勲・千田 龍吉・坂口 弘…	1557(12)
国外感染を疑う無鉤糸虫症の一例 阿部 弘・前根美砂子・岩本 典子…	1664(13)
ELISA 法と RIA 法による血清フェ	

リチン値の比較 河島由美子・七條 茂樹・萩原 静夫 横山 三男・川越 正孝……………	1667(13)
--	----------

臨時増刊・11号〈臨床細菌検査〉

序……………	三輪谷俊夫…	1215
I 臨床細菌検査の特色……………	三輪谷俊夫…	1217
II 検体の正しい採取法……………	三輪谷俊夫…	1219
III 疾患別検査の進め方		
1. 中枢神経系一特に髄膜炎……………	古田 格…	1223
2. 呼吸器		
1) 上気道……………	杉田 麟也…	1230
2) 肺……………	松本 慶蔵…	1238
3) 肺マイコプラズマ ……………武田 博明・小林 宏行…	1246	
3. 口腔内……………	佐川 寛典…	1251
4. 消化器		
1) 消化管 瀬尾 威久・正司 房・松原 義雄…	1260	
2) 肝・胆道……………	谷村 弘…	1268
5. 尿路……………	中牟田誠一・熊澤 浄…	1277
6. 性器, STD……………	津上 久弥・大里 和久…	1283
7. 皮膚……………	朝田 康夫・西嶋 摂子…	1289
8. 運動器(骨, 関節, 筋肉)……………	藤井 千穂…	1295
9. 菌血症, 敗血症……………	安達 桂子・島田 馨…	1302
10. 眼……………	大石 正夫…	1306
11. 細菌性食中毒……………	坂井 千三・伊藤 武…	1311
12. 蛋白毒素の簡易検出法……………	本田 武司…	1323
13. <i>Mycoplasma, Chlamydia</i> ……………	加藤 直樹…	1331
14. 日和見感染症……………	舟田 久…	1338
15. 嫌気性菌……………	上野 一恵…	1348
16. 手術後感染 中山 一誠・秋枝 洋三・川口 広…	1365	
IV 細菌の同定キットならびに迅速同定法 ……………	小栗 豊子…	1369
V 自動化機器……………	古田 格…	1378
VI 薬剤感受性測定法 ……………	五島瑳智子・金子 康子…	1397
付・消毒剤の殺菌作用の評価法 ……………	五島瑳智子・辻 明良…	1406
VII 医学細菌の分類学一現状と問題点 ……………	藪内 英子・江崎 孝行…	1412
VIII 感染症の診断の進め方		
1. 感染症の診断の進め方 ……………	勝 正孝・小花 光夫…	1423
2. 迅速診断法の現状とその評価……………	中村 正夫…	1430
海外文献紹介 <i>Campylobacter laridis</i> : ナリジクス酸耐 性好温性 <i>Campylobacter</i> (NATRC) の新菌種……………	藪内 英子…	1218
イエバエは <i>Campylobacter jejuni</i> のベク ターか……………	藪内 英子…	1222

<i>Haemophilus influenzae</i> : 呼吸器由来株 と泌尿生殖器由来株の比較……………	藪内 英子…	1222
<i>Legionella pneumophila</i> serogroup 7 の 分離とその症状……………	藪内 英子…	1229
サルファターゼ活性によるハロー形成を 利用した <i>V. vulnificus</i> の新しい選択 培地……………	余 明順…	1276
カンピロバクター腸炎患者にみられる特 異抗体の測定……………	本田 武司…	1276
Group B <i>Streptococci</i> の毒力因子の評価: シアル酸量との相関……………	古田 格…	1294
マイコプラズマによる肺炎の自然獲得免 疫……………	古田 格…	1294
Norway の野鳥における <i>Campylobacter</i> <i>jejuni</i> , <i>Yersinia</i> 属菌および <i>Salmonella</i> 属菌の保有状況……………	藪内 英子…	1301
組織侵入性大腸菌の生化学的, 血清学的 特徴……………	本田 武司…	1310
アイソエンザイム電気泳動法によるナイ セリア属の分類……………	古田 格…	1322
生物発光を用いた血液培養ビンでの細菌 ATP 測定による菌血症の迅速診断 ……………	古田 格…	1347
前立腺炎における <i>Ureaplasma urealyticum</i> と <i>Mycoplasma hominis</i> の役割につ いての研究……………	古田 格…	1347
コロニー・ハイブリダイゼーション法に よる毒素原性大腸菌の検出……………	竹田 多恵…	1411
血球吸着法による大腸菌 CFA 陽性株の 検出……………	竹田 多恵…	1411
書 評		
新臨床検査技師講座・3『臨床検査総論 ・放射性同位元素臨床検査技術』…田村 忠雄…		1250
“Textbook of Immunology” (4th ed.) ……………	塩川 優一…	1282
『臨床脳波学』第3版……………	大田原俊輔…	1288
新臨床検査技師講座・13『医動物学・実 験用動物学』……………	浅見 敬三…	1305
“Atlas of Diagnostic Gastrointestinal Cytology” (英文版)……………	信田 重光…	1396
新臨床検査技師講座・6『基礎生理学』 ……………	市河 三太…	1437

トピックス

Dry chemistry の技術……………	中 恵一…	85(1)
一部改訂された FAB 分類……………	熊坂 一成…	85(1)
詐病と検尿……………	伊藤 機一…	86(1)
ヒトロタウイルス(Human Rota- virus)の型別……………	荻野 武雄…	87(1)
偽膜性大腸炎と <i>Clostridium difficile</i> ……………	本田 武司…	87(1)
生体成分の非酵素的糖付加反応……………	丸山 昭治…	88(1)

右側胸部誘導心電図による右室梗塞 の診断……………	本宮 武司…	182(2)
睡眠時無呼吸症候群と心-循環器系 の異常……………	野沢 胤美…	182(2)
アミラーゼ測定はどうなるか……………	中 恵一…	183(2)
マイトジェンによりBリン球機能 検査……………	大谷 英樹…	184(2)
<i>S. paratyphi-B</i> および <i>S. java</i> の異 同性について……………	熊坂 一成…	309(3)
第18回日米医学協力コレラ専門部 会会議から……………	本田 武司…	309(3)
ノーウォークウイルス(Norwalk virus)感染と抗体……………	荻野 武雄…	310(3)
酵素抗体法による内分泌病理検査 (5)消化管ホルモン……………	長村 義之…	311(3)
オイルテクノロジー……………	亀井 幸子…	421(4)
改訂されたARAのSLE診断基準 ……………	熊坂 一成…	421(4)
イオン選択電極(ISE)の臨床分野で の普及……………	中 恵一…	422(4)
関節リウマチにおける胸水の生化学 的免疫学的特徴……………	立花 昭生…	423(4)
異型狭心症の発症にTXA ₂ は関与し ていないのか?……………	本宮 武司…	423(4)
新たに追加された食中毒の原因菌…本田 武司…		424(4)
酵素抗体法による内分泌病理検査(6) ……………	長村 義之…	425(4)
患者検査時の電撃事故防止……………	三田村好矩…	426(4)
von Willebrand 病と第VIII因子重合 異常……………	渡辺 清明…	558(5)
細胞診における酵素抗体法の応用(1) ……………	長村 義之…	558(5)
TSH レセプター抗体……………	丸山 昭治…	559(5)
人工心臓植え込み患者の血小板動態 ……………	三田村好矩…	560(5)
12誘導心電図による冠動脈狭窄部位 の推定……………	本宮 武司…	673(6)
ロタウイルスRNAの銀染色法……………	荻野 武雄…	673(6)
細胞診における酵素抗体法の応用(2) ……………	長村 義之…	797(7)
WHOのBiological Standards……………	中 恵一…	797(7)
潜伏ヘルペスウイルスゲノムの転写 ……………	荻野 武雄…	798(7)
下垂体抗体……………	丸山 昭治…	799(7)
わが国でも発生が予測されるAIDS ……………	熊坂 一成…	1043(9)
ヘルペスウイルス特異サイミジンカ イネースの病原診断への応用……………	荻野 武雄…	1043(9)
米国における臨床検査の推移……………	中 恵一…	1144(10)
ヒト巨核球および血小板におけるト ロンボスポンディンの免疫組織 化学的局在……………	磯部 淳一…	1144(10)

健常者および ITP 患者における低浸透圧惹起性大血小板症の検討	磯部 淳一	1145(10)
ドライケミストリーの話	中 恵一	1535(12)
HbA _{1c} と CEA	丸山 昭治	1535(12)
心筋炎とコクサッキーウイルス	荻野 武雄	1536(12)
細胞診における酵素抗体法の応用(3)	長村 義之	1537(12)
細胞診における酵素抗体法の応用(4)	長村 義之	1653(13)
染色体とフローサイトメトリー	丸山 昭治	1654(13)
電気泳動法と酵素染色法による新しい血清脂質分析法	亀井 幸子	1654(13)

私のくふう

塗抹標本染色乾燥用ドライヤー	佐々木清路	275(3)
“免疫電気泳動や Ouchterlony の保存に苦労してはいませんか?”	渡辺 敏輝	393(4)
ビクトリアブルー H・E 染色	横川 和子・大橋ひろし・加藤 洋	571(5)
N・F アンモニア銀液作製の簡便法	渡辺 直子・増村 祥子 諏訪 幸次・糸山 進次	671(6)
写真印画紙水洗機に細工を加えたサンブルカップ洗浄機	藤川 淳	927(8)
実体顕微鏡による腎生検組織の分画法	中村のり子・初鹿野 浩	1166(10)
脳波用改良皿電極	老 克敏・青山 信昭・小島 博	1483(12)
尿沈渣鏡検における尿酸塩析尿の処理法	治多 博	1583(13)

書 評

『病理組織標本作製法』	橋本 敬祐	68(1)
『糖尿病 これからの予防と治療』	繁田 幸男	104(1)
“Lung Cancer Diagnosis”〈英文版〉	仲田 祐	219(2)
『NMR イメージング』	古川 俊之	220(2)
『症例から学ぶ血液像の見方・考え方』	寺田 秀夫	292(3)
『血球一形態と病態一』	新谷 和夫	314(3)
日常検査の基礎知識シリーズ・12 『酵素的測定法』	菅野 剛史	318(3)
『新しい血液病の検査と診断法』	高久 史磨	457(4)
日常検査の基礎知識シリーズ・12 『酵素的測定法』	影山 信雄	458(4)
『Q & A 方式による生理学の要点』	井川 幸雄	521(5)
『超音波診断基本アトラス』	西岡 清春	534(5)
『輸血検査の実技』	田村 真	576(5)
『酵素免疫測定法』改訂第2版	山村 雄一	632(6)

『輸血検査の実技』	遠山 博	641(6)
『多変量解析プログラムパッケージ入門』	中村 明	800(7)
『臨床病理学—異常値とその解釈』	阿部 正和	812(7)
『超音波診断基本アトラス』	丹生谷 徹	816(7)
新臨床検査技師講座・10『血液学』	相賀 静子	880(8)
『単クローン抗体—ハイブリドーマと ELISA』	河合 忠	881(8)
『血液学の源流』〔1〕・〔2〕	古沢 新平	890(8)
『臨床検査とコンピュータ'82〜'83』	森 忠三	938(8)
新臨床検査技師講座・3『臨床検査総論・放射性同位元素臨床検査技術』	東 与光	1019(9)
新臨床検査技師講座・6『基本生理学』	丹羽 正治	1020(9)
“Immunofluorescence in Medical Science”	川生 明	1114(10)
『からだの百科』	金子 仁	1143(10)
新臨床検査技師講座・13『医動物学・実験用動物学』	早川純一郎	1170(10)
『超音波診断基本アトラス』	永井 輝夫	1194(10)
超音波医学シリーズ・1『乳腺・甲状腺』	福田 守道	1556(12)
『血小板の分子薬理—基礎と臨床』	山中 學	1560(12)
新臨床検査技師講座・4『解剖・組織学』	金子 仁	1652(13)
新臨床検査技師講座・13『医動物学・実験用動物学』	尾崎 文雄	1655(13)

海外文献紹介

遊離のカルシウム濃度とアルブミンの影響	吉野 二男	11(1)
低アルブミン血症のときのアルブミンとカルシウムとの結合のようす	吉野 二男	11(1)
緩衝剤からのアルカリホスファターゼの阻害物の除去	吉野 二男	17(1)
酒石酸により影響を受けない酸ホスファターゼ	吉野 二男	17(1)
前立腺癌患者の血清・尿中アミラーゼアイソザイム	村上 賢二	36(1)
合成樹脂包埋の組織標本中の真菌の染色	吉野 二男	51(1)
肝疾患の患者血清の β -グロブリンの消失	吉野 二男	51(1)
臨床化学への Flow injection analysis	吉野 二男	57(1)
リチウム測定に Flow injection sys-		

tem を応用	吉野	二男	57(1)	マウスにおける急性鉄負荷	甲畑 俊郎	731(7)
体内の鉄の状況を知る検査法	吉野	二男	132(2)	心タンポナーデにおける右室壁運動		
妊娠中の赤血球の大きさの増加	吉野	二男	143(2)	の心エコー図による研究	谷川 直	745(7)
慢性腎疾患と腎移植後のグリコヘモ				肥厚性心筋症における心電図異常と、		
グロビン	吉野	二男	151(2)	心エコー断層図により確認され		
副甲状腺腫と骨髄腫を伴った高カル				た左室肥大の型との関連	谷川 直	745(7)
シウム血症	吉野	二男	151(2)	喫煙・非喫煙者の耐熱性アルカリホ		
小楕円赤血球によって血小板数に異				スファターゼ	村上 賢二	761(7)
常高値	吉野	二男	165(2)	ヒト尿中 γ -GTP 活性	村上 賢二	761(7)
網赤血球算定に対する染色時間と保				種々の遺伝性失調症における誘発電		
存時間の影響	吉野	二男	174(2)	位異常	小島 進	780(7)
網赤血球の自動計数	吉野	二男	174(2)	軽症 Alzheimer 型老年痴呆における		
自動血球計数機での血小板異常値	吉野	二男	193(2)	安静覚醒時脳波の周波数解析	小島 進	780(7)
血小板計数法、自動化機械の比較	吉野	二男	193(2)	高アミラーゼ血症と血清カルシトニ		
TPA と CEA の RIA 測定による評価				ンの上昇した肺癌	吉野 二男	789(7)
	村上 賢二		200(2)	アミラーゼとその阻害因子	吉野 二男	789(7)
膀胱癌患者尿中の TPA の臨床的意義				高アミラーゼ血症がマクロアミラー		
	村上 賢二		200(2)	ゼによるものかどうかを簡単に		
腫瘍マーカーとしての TPA	村上 賢二		214(2)	識別する方法	吉野 二男	847(8)
赤血球寿命を知るためのグリコヘモ				血糖測定のための新しい試験紙	吉野 二男	853(8)
グロビンの測定	吉野	二男	218(2)	ウイルス性肝炎の予後判定のための		
リウマチ性疾患患者の血清中の自己				GOT と GPT の比	吉野 二男	916(8)
抗体検出	吉野	二男	248(3)	アミラーゼ活性の高いときにアイソ		
外科手術に際しての輸血検査指示実				ザムを測る意義	吉野 二男	937(8)
態調査	吉野	二男	332(3)	髄液中の乳酸の測定	吉野 二男	992(9)
血清胆汁測定値と胆嚢の機能	吉野	二男	332(3)	真性多血症のときにもみられる低血		
糖尿病患者の血清カルシウム	吉野	二男	372(4)	糖値	吉野 二男	992(9)
EKTACHEM 多層膜フィルムの評価				血糖測定の四つの方法の比較	吉野 二男	992(9)
	村上 賢二		409(4)	EKTACHEM 多層フィルム・電解		
基質の差によるヒトおよび動物由来				質の評価	村上 賢二	1012(9)
のアミラーゼの活性	村上 賢二		409(4)	尿中シュウ酸の測定法	村上 賢二	1012(9)
尿中酵素活性の pH による影響	村上 賢二		409(4)	肝疾患治療と高ナトリウム血症	吉野 二男	1101(10)
参考範囲値	吉野	二男	445(4)	多発性骨髄腫などのときの血清ナト		
胸水中のフィブロンネクチン	吉野	二男	445(4)	リウムの測定値	吉野 二男	1101(10)
前立腺癌と酸ホスファターゼ	吉野	二男	450(4)	急性心筋梗塞におけるドブタミンと		
頸髄障害における脊髄体性感覚誘発				ドパミンの比較	谷川 直	1113(10)
電位	小島 進		491(5)	外来患者に白血球分類検査を行う必		
第III心音の成因	谷川 直		505(5)	要性	吉野 二男	1157(10)
孤立性完全右脚ブロックの意義	谷川 直		511(5)	白血球分類検査の必要性	吉野 二男	1157(10)
CRP と尿路感染の部位	吉野	二男	520(5)	僧帽弁逸脱症候群における断裂腱索		
新生児の CRP	吉野	二男	520(5)	について	谷川 直	1183(10)
食餌性低クロール血症	吉野	二男	533(5)	前立腺癌を鑑別するための酸ホスフ		
小児の血中亜鉛と下痢	吉野	二男	572(5)	ァターゼの測定	吉野 二男	1192(10)
輸血に際しての溶血	吉野	二男	575(5)	褐色細胞腫と乳酸脱水素酵素	吉野 二男	1192(10)
鉄製剤による潜血検査の偽陽性	吉野	二男	659(6)	心筋と CK の測定時間間隔	吉野 二男	1482(12)
唾液中のエストジオールを RIA で				血算のスクリーニング法としてバフ		
測る	吉野	二男	659(6)	ィーコートを見る方法	吉野 二男	1182(12)
期限切れ輸血用血液から血液ガス				意識犬の左房、左室に対する陽性変		
pH 測定のための管理用検体	吉野	二男	659(6)	力作用に及ぼすペラバミールの		
Gardnerella vaginalis 感染症の診断				効果	谷川 直	1500(12)
における鏡検所見と培養所見と				てんかんの脳波に対する断眠の影響		
の比較	甲畑 俊郎		731(7)		小島 進	1590(13)

血清 CK が正常範囲で CKMB の上昇 ……………吉野 二男…1598(13)	
マラソン選手などの HDL-コレステ ロール……………吉野 二男…1598(13)	
血中薬物濃度測定に対する採血用器 具による影響……………吉野 二男…1598(13)	

そ の 他

〔学会印象記〕

第 29 回日本臨床病理学会 ……樋口 正身… 43(1)	
第 32 回日本臨床衛生検査学会 ……大久保康人… 898(8)	
第 3 回国際電気泳動学会……………真鍋 敬… 942(8)	
第 24 回臨床ウイルス談話会 ……杉下 知子…1003(9)	
第 8 回国際細胞学会議	

(モントリオール)……………高橋 正宜…1501(12)

第 3 回臨床化学会夏期セミナー……………牧瀬 淳子…1512(12)	
第 15 回日本臨床検査自動化学会 ……清瀬 闊…1607(13)	

〔お知らせ〕

細胞診スクリーナー養成所募集要項 (1983 年度) …… 89(1)	
プラスマフェレーシス治療研究会第 3 回シンポジウム…………… 97(1)	
臨床病理学国際交流奨励会の発足 …… 150(2)	
第 4 回医学書院臨床検査セミナーの お知らせ…………… 巻頭(3)	
臨床病理学国際交流奨励会の発足 …… 282(3)	
二級臨床病理技術士資格認定試験実 施要領 …… 312(3)	
一般臨床検査士資格認定試験実施要 領 …… 312(3)	
一般臨床検査士資格認定制度の改定 について ……松村 義寛… 313(3)	
ELECTROPHORESIS '83 第 3 回 国際電気泳動学会 …… 328(3)	
第 3 回臨床化学会夏期セミナー …… 380(4)	

昭和 58 年度細胞診スクリーナー養 成講習会 (3 週間コース) 募集 要領 …… 458(4)	
第 7 回日本診療録管理学会 …… 557(5)	
昭和 58 年度電子顕微鏡技術認定試 験 …… 570(5)	
第 24 回臨床ウイルス談話会…………… 626(6)	
臨床病理学国際交流奨励会第 2 回海 外留学補助金交付募集 …… 815(7)	
第 6 回アジア・太平洋癌会議(APFOCC) …… 1058(9)	
昭和 58 年度第 16 回細胞検査士資格 認定試験実施要領…………… 1193(10)	
昭和 58 年度一級臨床病理技術士第 28 回資格認定試験実施要領 …… 1193(10)	
『臨床検査』臨時増刊号「臨床細菌 検査」…………… 1538(12)	
青年海外協力隊員の募集について ……1636(13)	
〔ニュース〕	
第 11 回樫田賞授賞式…………… 512(5)	
「第 18 回小島三郎記念技術賞」なら びに「第 2 回福見秀雄賞」の受 賞者 …… 672(6)	
昭和 59 年度臨床病理学国際交流奨 励会海外留学補助金交付研 究者決定 ……1619(13)	
〔読者の広場〕	
第 1 回全国保健医療レディース軟式 庭球大会および講演会 …… 808(7)	
〔その他〕	
第 15 回“私のくふう賞”発表…………… 268(3)	
第 5 回電子顕微鏡技術認定試験 問題と解答・1 …… 287(3)	
第 5 回電子顕微鏡技術認定試験 問題と解答・2 …… 451(4)	